

常任委員会の審議から

総務企画委員会

県の財政危機レベルは 夕張市に次ぐレベルと認識

問 財政再建が最も重要な課題であるが、県の財政危機のレベルはどの程度か。また、今後は、本当に明るい光が見えるのか。

答 数値で表すのは難しいが、北海道夕張市に次ぐレベルにあると認識している。最も厳しいのは平成二十年度であり、その後は公債費も減少する。

問 政治の本来の目的は、県民を豊かにすることである。財政再建は必要だが、将来の茨城のために必要なことは歯を食いしばってやらねばならないが。

答 行財政改革は必要な施策を実施するためのものであり、手段と目的を混同しないよう心がけ、県民に明るい未来を示していけるよう頑張っていく。

問 栃木、群馬との三県で、製品出荷額は二十六兆円を超える。茨城がリードし、常陸那珂港の利用促進や、観光のほか、環境・治安・医療など連携を深めるべきと考えるがどうか。



つくばスタイルを反映したまちづくり

答 三県でノルウェーやポーランドと同じ県内総生産規模を持ち、北関東三県の自立性を高めることが必要である。国土形成分科会などの機会を捉えて、何を連携すべきか議論を進める。

問 T-X沿線の駅前を見ると、東京の郊外と変わらない。「つくばスタイル」といえる景観形成にどのように取り組むのか。

答 用途指定や地区計画による景観・住環境の規制、無電柱化や街区内の緑化に努める。守谷市では景観法に基づく条例が四月に施行されるほか、つくば市でも準備が進められている。(ほかに、住宅供給公社対策、茨城空港の活用なども質問)

環境商工委員会

霞ヶ浦水質保全条例の周知は 説明会を開催し パンフレットを配布

問 不法投棄の処理は捨てた人が行うのが原則であるが、硫酸ピッチなどの有害廃棄物についての対応はどうか。

答 あくまでも原因者や土地所有者に対し撤去指導をしているが、原因者不明などの場合は有害廃棄物等撤去基金を活用する。行政代執行した場合は、刑事告発のほか、要した経費を差押えるなど厳しく対応していく。

問 霞ヶ浦の汚濁負荷削減の取り組みを有効性あるものとするために改正された水質保全条例について、流域住民や事業者への周知をどう行うのか。

答 地域の集会や関係団体に対して説明会を行うとともに、相談指導員による説明、個別指導も行っていく。また平成十九年度にパンフレットを作成配布して、条例の周知を図る。

問 中心市街地に中核施設ができても商店街への波及効果が小さい。県として商店街への支援をどう行うのか。

答 専門家の派遣事業などによ



いばらき早春の観光キャンペーン

り消費者ニーズに合った魅力ある店づくりを進めることが波及効果の受け皿になる。また、新たに地元提案型のがんばる商店街支援事業を創設し、商店街づくりを促進していきたい。

問 観光客五千万人を目標するうえで、県と市町村との連携が必要と考えるがどうか。

答 市町村の観光資源を積極的にPRするため、県などが行うキャンペーンには多くの市町村や市町村観光協会に参加を求めている。

(ほかに、消防団支援に対する県の取り組み姿勢と団員の確保策、県制度融資資金等による中小企業の支援なども質問)

保健福祉委員会

医療制度改革への対応は 五つの計画等を 相互にリンクさせていく

問 介護職員については、訪問介護の方が時給が高く、そちらに人材が偏っており、施設介護の職員が不足している。どのような対策を講じていくのか。

答 介護職員は全体として不足している。その中で訪問介護と施設介護のアンバランスがある

かどうかも含め実態をよく調査したうえで、必要に応じて国へ制度改正の要望をしていきたい。

問 医療制度改革への対応として、県医療費適正化計画をはじめ五つの計画・構想を策定するということが、どのような考え方で取りまとめているのか。

答 策定にあたっては、それぞれの計画等を相互にリンクさせていく。医療費適正化計画では、生活習慣病対策と入院日数の短縮が柱になる。

問 少子化対策関連事業に係る県庁内の横の連携は。また、企業との連携をどのように推進していくのか。

答 関連事業は、庁内三十三課で二百二十事業となっている。



施設における介護風景

事業の進捗管理についてもワーキンググループを設置するなどし取り組んでいる。また、県少子化対策推進県民会議を設置し全県的な取り組みを進めている。

問 小児科や産婦人科のなり手が少ない原因は、他の診療科と比較して労働条件が厳しいことのほか、訴訟問題が多いことも挙げられると思う。訴訟の不安を解消する施策について伺う。

答 現在、出産の際の補償制度を国で検討中である。実現に向け、引き続き国に対して要望していきたい。

(ほかに、地域がん診療連携拠点病院の整備促進、タミフル服用指導の県の役割なども質問)